

# 自治協だより



会長  
山本 寛

新年あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。  
さて、新型コロナウイルスも収束に向かいつつあります。完全に無くなる事はないと思いますが、細心の注意を払いながら流行前の生活に戻していきたいところです。

令和3年度の事業も残り少なくなってまいりましたが、是非多数の事業参加をお願い致します。

皆様方の益々のご発展をお祈りします。



## 桑町神社門松づくり

桑町神社では、毎年、宮委員さんを中心に門松づくりをしています。手作りで立派な門松が飾られているので、製作工程を少し紹介したいと思います。長さを整えた六本の竹を成形します。松は雄松と雌松を準備し、針金で整えて緩まないようにしっかりくくります。樽に河砂を敷いて形を整えながら棒で突いて固めます。南天や葉牡丹を植えて出来上がりです。近くに行かれた時、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



## お知らせ

上野南部地区住民自治協議会では、来年度新しいロゴマークを作成しますので、デザインを募集致します。詳しくは、自治協事務局までお問い合わせください。

応募締切日 1月31日

問い合わせ先：上野南部地区市民センター（大谷） ☎ 23-5236（平日9時～5時）

## 1. 「都市計画道路 南平野木興線の拡幅延長についての今後の進め方」

☞ 昭和30年に都市計画道路に決定された南平野木興線拡幅道路は、約21年前に愛宕町の中之立町通りで中断されて以来、遅々として進んでいない現状。

拡幅延長先の名張街道との交差点の取付け口について、現行の直進か現在の木興町の交差点に南下して接続か2ルートを地元自治会に提案し、返答待ちである。市単独事業では事業費の捻出が困難なため、県事業への昇格を希望するが、良い返事は得られていない。地権者の了解を得られるよう地域としても取り組まれないとの考えが示された。上野南部地区としては、ルート変更にとまなう都市計画決定が遅延するのであれば、防災等緊急事態対応のため、万町までの間だけでも暫定的整備も検討されたいと申し入れた。出席議員からは、防災、緊急対応、安全確保の観点からも建設促進期成同盟会とも協力体制を取りたい事や道路整備事業認可には時間を要するので、土地開発公社を活用して用地の先行取得の方策もあるとの提案があった。

## 2. 「地域包括交付金と指定管理制度について」

☞ 類似市に比べ自治活動団体への助成金が多いとの理由で自治協への交付金を減額し、市民センター職員の自治協活動への支援を制限されてきているのが現状である。そんな中、市民センターの自治センター化の一環として、自治協による市民センターの指定管理が提案されている。大きく強固な組織で既に様々な体制が整備されている法人であれば、指定管理者となる可能性があるが、現状では指定管理者になることは荷が重い。しかし、交付金の減額や活動への支援が制限されていることを考えると、将来的に指定管理を受けることも検討課題である。

出席議員からは、建物の大小や収益の方策や予算の規模などで、可能な地域と不可能な地域がある。慌てることなく、指定管理を選択し先行する自治協のメリット・デメリットを検討し、それぞれの自治協で判断するのがよいのではとの意見があった。

・・・詳しくは、ホームページをご覧ください。

## 「上野南部地区の歴史と文化」史跡編より

### いちのゆ 一乃湯

平成25(2013)年に唐破風屋根の本館と石柱門が国の登録有形文化財に指定された昭和レトロな雰囲気漂う銭湯です。

一乃湯の本館は、入母屋造りの木造2階建て、玄関屋根は唐破風になっています。

元々この場所にあった銭湯「草津湯」を買い取り、昭和25(1950)年に一乃湯として開業しました。石柱の門は大正15(昭和元・1926)年に草津湯が開業した当時のもので、一乃湯の文字が入ったネオンサインは昭和25(1950)年の創業時に設置されたものです。



定休日 木曜日  
営業時間 14時～23時

所在地 伊賀市上野西日南町1762番地

